

「1人ひとりが輝く学び」を目指して

和歌山市のGIGAスクール構想実現へ向けた取組

和歌山市においても、令和2年度より、GIGAスクール構想実現に向けた取組が始まりました。学校では、いろいろな場面で「1人ひとりが輝く学び」を目指して、1人1台端末を活用しています

また、家庭学習や長期休業中の学習課題への取組として、家庭に持ち帰っての活用も進めています。



学校で



家庭で



1人1台端末の活用例



カメラ機能で撮影し
記録する



付箋機能で考えや
意見を共有する

オンライン通信で他
の学校と交流学习



デジタル教科書を
使用して、より主体
的で深い学びを目
指す



さまざまな学習場面で活用されています

AI型デジタルドリルが導入されています！！

令和4年度から、和歌山市では1人1台端末を活用したAI型デジタルドリルを導入しています。授業だけでなく、家庭学習でも活用が出来ます。豊富な学習コースや教材により、自分の目標に合わせて最適な学習方法を選べるため、子どもたち1人ひとりのニーズに応じた学習が可能です。

みなさんのための1人1台端末使用上のルール

(和歌山市教育委員会)

学習内容（がくしゅうないよう）をよく理解（りかい）し、より豊（ゆた）かな学びにしていけるために、1人1台端末（ひとりいちだいたんまつ）を上手（じょうず）に使（つか）っていくことが大切（たいせつ）です。和歌山市教育委員会では、「1人1台端末使用上のルール」を定（さだ）めました。みなさんでこのルールを守（まも）り、「安心（あんしん）・安全（あんぜん）・気持（きも）ちよく」に使用（しよう）していきましょう。

1 目的

・和歌山市教育委員会から貸（か）し出す1人1台端末は、学校（がっこう）や家庭（かてい）での学習（がくしゅう）のために使うことが目的（もくてき）です。

学習活動にかかわること以外では使わないようにしましょう。

2 1人1台端末の利用

・精密機器（せいみつきき）なので、丁寧（ていねい）に扱（あつか）いましょう。また、長時間（ちょうじかん）の使用はやめましょう。

【落（お）とさない・濡（ぬ）らさない・床（ゆか）に置（お）かない・暑（あつ）いところに置かない】

・アプリを勝手（かって）にダウンロードすることはやめましょう。

・SNSサービス（LINE/Twitter/Instagramなど）は禁止（きんし）です。

・自分のアカウントや端末を人に貸したり、使わせたりしてはいけません。もちろん売却（ばいきゃく）したり譲渡（じょうと）したりもしてはいけません。

3 個人情報（こじんじょうほう）について

・自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号、写真など）はインターネット上に絶対（ぜったい）にあげてはいけません。

・人を勝手（かって）に撮影（さつえい）してはいけません。

・自分のIDとパスワードは大事（だいじ）に管理（かんり）しましょう。

・相手を傷（きず）つけたり、いやな思いをさせたりすることに使ってはいけません。

4 1人1台端末利用の場所

・家庭での使用は、自分の部屋などに持ち込まず家族の目が届（とど）くところで利用しましょう。

・食事中や入浴中、トイレ中など、別のことをしながらの利用はやめましょう。

※小学3年生以下の児童には、学年に応じてルールを説明します。

和歌山市のGIGAスクール構想・よくある質問について

Q1：Web閲覧について、フィルタリングなど設定されていますか？

⇒端末にはフィルタリングの設定がされており、有害なWebサイトへのアクセスはできない設定になっています。また、端末で閲覧した内容等は取り消しができないような仕組みになっており、どのような使い方をしたか調べることができます。

Q2：破損や紛失した場合はどのようにすればいいですか？

⇒学習で使用している時に、1人1台端末が壊れた場合については、修理費などはかかりません。

しかし原因が、故意または重大な過失による場合は、保護者の方に負担していただくことがあります。子供たちに学習道具と同様に、大切に使うよう、ご家庭でもご指導ください。なお、故障や破損が起きた場合は、学校までご連絡ください。

Q3：1人1台 端末で取得した個人情報はどのように扱われますか？

⇒学習情報を収集・分析し学習支援につなげることで、教育施策を検証し改善を図ることに使用し、それ以外では使用することはありません。ただし、学習ソフト等のデータは、個人を特定できない形で統計情報として品質向上、利用状況の調査・分析のため利用します。